

目次

Index 1	
個人情報保護JIS導入の経緯	5
JIS改定の考え方	6
JIS改定に当たって配慮されたこと	7
JIS Q 15001:2006の要求事項 (1)	8
JIS Q 15001:2006の要求事項 (2)	9
JIS Q 15001:2006の要求事項 (3)	10
JIS Q 15001:2006の要求事項 (4)	11
Index 2	
1. 適用範囲	13
2. 用語及び定義 (1)	14
2. 用語及び定義 (2)	15
3.2 個人情報保護方針 (1)	16
3.2 個人情報保護方針 (2)	17
3.3.2 法令、国が定める指針その他の規範	18
3.3.3 リスクの認識、分析及び対策 (1)	19
3.3.3 リスクの認識、分析及び対策 (2)	20
3.3.3 リスクの認識、分析及び対策 (3)	21
3.3.3 リスクの認識、分析及び対策 (4)	22
3.3.4 資源、役割、責任及び権限	23
3.3.7 緊急事態への準備	24
3.4.2.3 特定の機微な個人情報の取得、利用及び提供の制限	25
3.4.2.4 本人から直接書面によって取得する場合の措置	26
3.4.2.5 個人情報を3.4.2.4以外の方法で取得した場合の措置	27
3.4.2.6 利用に関する措置	28
3.4.2.7 本人にアクセスする場合の措置 (1)	29
3.4.2.7 本人にアクセスする場合の措置 (2)	30
3.4.2.8 提供に関する措置	31
3.4.3.3 従業者の監督	32
3.4.3.4 委託先の監督	33
3.4.4.1 個人情報に関する権利	34
3.4.4.2 開示等の求めに応じる手続	35
3.4.4.3 開示対象個人情報に関する事項の周知など	36
3.4.4.4～3.4.4.7 開示関係全般	37
3.4.5 教育	38
3.5.1 文書の範囲	39
3.5.2 文書管理	40
3.5.3 記録の管理	41
3.6 苦情及び相談への対応	42
3.7.1 運用の確認	43
3.7.2 監査	44
3.8 是正処置及び予防処置	45
3.9 事業者の代表者による見直し	46
移行キット 文書・記録 (サンプル) 一覧	47
文書運用管理システムのご案内 (WEB ASP)	48